

令和3年度学校関係者評価報告書

日本こども福祉専門学校
学校関係者評価委員

日本こども福祉専門学校 学校関係者評価委員は、令和2年度学校自己評価の結果に基づき、学校関係者評価を実施しましたので、以下のとおり報告致します。

[学校関係者評価の基本方針について](#)

1. 令和3年度学校関係者評価の開催日時及び場所

日時：令和4年6月9日（木）15:00～16:00

場所：日本こども福祉専門学校 601教室

2. 出席者

役職	所属	氏名
学校関係者 評価委員	«関連業界関係者» 学校法人 新潟福祉医療学園 ニフィスこども園 主任	高崎 恭子
	«関連業界関係者» 株式会社星光堂薬局 販売教育部 部長	佐藤 学
事務局	日本こども福祉専門学校 学校長	井口 明彦
	日本こども福祉専門学校 こども保育学科 学科長	金子 亜美
	日本こども福祉専門学校 くすり総合学科 学科長	佐々木 春奈
	日本こども福祉専門学校 事務局長	松尾 章弘

3. 次第

- (1) 学校長挨拶
- (2) 出席者紹介
- (3) 学校関係者評価 趣旨説明
- (4) 自己評価結果に関する報告及び意見交換
- (5) 講評
- (6) 総括

4. 自己評価に基づく学校関係者評価

- (1) 学校の教育目標 (2) 学校運営

1. 学校の教育目標

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3
2	学校における職業教育の特色は何か	4
3	社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3
4	学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが学生・保護者に周知がなされているか	2
5	各学科の教育目標、育成人材像は学科等に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

- ・学校の理念・目的・育成人材像の議論が不足している。
- ・則行現場との情報交換の機会が確保されている。また、教育の動向についても早めにキャッチし5年後を見据えた対応ができています。構想の明文化ができていない。

(3) 今後の課題等

- ・「新時代に対応した高等学校教育の在り方」に合わせて、スクールミッション・スクールポリシーを整備したい。

2. 学校運営

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	目的等に沿った運営方針が策定されているか	4
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4
3	運営組織や意思決定機能は規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4
4	人事、給与に関する規定等は整備されているか	4
5	教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4
6	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4
7	教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4
8	情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

- ・運営方針の学校全体と各学科の連動がない。ただし、連動することが良いとは限らない。
- ・会議フォーマットの作成などしつつ、柔軟な対応ができています。

(3) 今後の課題等

- ・目的等に沿った運営方針の策定について、目的の解釈や運営方針が現場でどのように作用するか議論が必要。

《学校関係者評価》

くすり、保育ともに、目標・育成は十分議論した結果ではあると思う。決して低くはないと思う。

(3) 教育活動

3. 教育活動（保育）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	4
2	教育理念、育成人材象や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
6	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	4
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	4
12	関連分野における業界等との連携に置いて優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力の育成など資質向上のための取組が行われているか	3
14	職員の能力開発のための研修などが行われているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・業界関係者を非常勤講師として迎え、関連分野の先端的な知識・技能等を身に付けることができている。また、各教員がそれぞれの専門分野の研修に参加している。

(3) 今後の課題等

・職員の資質向上のための取組として、今後も積極的に研修への参加を促すとともに、学科・学校として環境（予算、授業調整など）を整えていくことも必要である。

3. 教育活動（くすり）

（1）自己評価

	自己評価	結果
1	教育理念などに沿った教育課程の編成・実施方策などが策定されているか	4
2	教育理念、育成人材象や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	4
3	学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4
4	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4
5	関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成、見直し等が実施されているか	4
6	関連分野における実践的な職業教育が体系的に位置づけられているか	4
7	授業評価の実施・評価体制はあるか	3
8	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4
9	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4
10	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4
11	人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	4
12	関連分野における業界等との連携に置いて優れた教員を確保するなどマネジメントが行われているか	4
13	関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力の育成など資質向上のための取組が行われているか	4
14	職員の能力開発のための研修などが行われているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

（2）現状

・授業評価については口頭での実施のみ。

（3）今後の課題等

・授業評価のフォーマットを作り、定期的の実施する。

≪学校関係者評価≫

(こども保育学科)

保育の内部研修、外部でやるというのは素晴らしいと思う。その考えが4の結果に出ていると思う。

また、保育のところで、マスク生活の中、子どもが口の動きから言葉を読み取ることが難しくなっていると聞いたので、今後のマスク生活続く中で、そういった教育を取り入れるのも良いかと思う。

(くすり総合学科)

実習がいつも教育カリキュラムの一環として考えると実習 = アルバイトなので、タイミングが合わなかったりするところが課題かと思う。我々も店舗増やし実習先が増えればよいのだろうが、そこは常にいろんなやり方を考えてもいい。

接客マナーや症状の聞き出し、適切な対応、そのような教育であれば協力はできる。

(4) 学修成果

4. 学修成果（保育）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

- ・退学率低減のため、学生・保護者との面談等を積極的に行うなど、可能な限りの支援体制をとって退学者の低減に努めているが、退学率は0%ではない。
- ・卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価について、動向を把握している卒業生と把握していない卒業生がいる。

(3) 今後の課題等

- ・相談体制・支援体制を充実させ、退学率が0%になるように対応する必要がある。
- ・卒業生の就労状況(活躍や継続)を把握・調査し、卒業生への支援体制を充実させる。

4. 学修成果（くすり）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	就職率の向上が図られているか	4
2	資格取得率の向上が図られているか	4
3	退学率の低減が図られているか	3
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4
5	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

- ・2名の退学者が発生した。

(3) 今後の課題等

- ・毎月学生との1on1を実施し、学生の気持ちや考えを把握したうえで、学生の居場所を確保していきたい。また、キャリア支援を充実することにより退学者をなくしていきたい。

≪学校関係者評価≫

退学理由については自主退学ということだと思うので、いろいろ事情があるかと思う。経済的な面は奨学金などのサポートがあり、学生とのコミュニケーションが非常に大事だと思う。なかなか0にするのは難しいのかなと思う。

1年以内の離職率が高いようであれば学校の見られ方も変わると思う。1年以内の離職率の把握、また、卒業生に対して、社会人としての支援も実施できると良い。

(5) 学生支援

5. 学生支援（保育）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
6	学生の生活環境への支援は行われているか	4
7	保護者と適切に連携しているか	4
8	卒業生への支援体制はあるか	3
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
10	高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4
11	関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等が行なわれているか	3

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・卒業生への支援体制・再教育プログラム等は必要に応じて個別に行われている。

(3) 今後の課題等

・学科・学校で体制づくりをし、充実させていく必要がある。

5. 学生支援（くすり）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4
2	学生相談に関する体制は整備されているか	4
3	学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4
4	学生の健康管理を担う組織体制はあるか	4
5	課外活動に対する支援体制は整備されているか	4
6	学生の生活環境への支援は行われているか	4
7	保護者と適切に連携しているか	4

8	卒業生への支援体制はあるか	4
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4
10	高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4
11	関連分野における業界との連携による卒後の再教育プログラム等が行なわれているか	3

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

- ・定期的に保護者懇談会と保護者面談を行っている。また、必要な学生に関しては、保護者と連絡を取り、連携して学生をサポートしている。
- ・関連分野における業界内での教育プログラムが確立されているため、連携は行っていない。

(3) 今後の課題等

- ・業界内での教育プログラム以外に学校での再教育プログラムが必要か検討したい。

《学校関係者評価》

実習は年間12時間義務となっているので、そこでは試験では出ないような内容、ステップアップ出来るような内容で、企業の社内研修もしっかり行っている。改めてというのは必要ないと思う。

(6) 教育環境

6. 教育環境

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	4
2	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4
3	防災に対する体制は整備されているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・適切に行なっている。

(3) 今後の課題等

・特になし。

《学校関係者評価》

特になし。

(7) 学生募集

7. 学生の受入れ・募集

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	高等学校等接続する機関に対する情報提供等の取り組みが行なわれているか	4
2	学生募集活動は適正に行われているか	3
3	学生募集活動において、資格取得・就職状況等の情報は正確に伝えられているか	4
4	学生納付金は妥当なものとなっているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・適切に行っている。

(3) 今後の課題等

・特になし。

《学校関係者評価》

くすりは登録販売者という点で差別化できるが、保育としてはどんな特色があるか？カリキュラムの特色や保育園の実習等の特色などが必要。駅も新しくなるし非常に環境は良い。保育園から見て、実習に来られている学生、みんなよくやっていて先生の指導が良いのだと思う。最初は緊張している様子だが、数日経つと活躍している保育園の子たちも人見知りなく。いつでも受け入れます。

登録販売者自体は浸透してきていると思うが、まだ高校生の方で知らない場合も多い。できる協力はしていきたい。

(8) 財務

8. 財務

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4
2	予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4
4	財務情報公開の体制整備はできているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・適切に行っている。

(3) 今後の課題等

・特になし。

≪学校関係者評価≫

・特になし。

(9) 法令等の遵守

9. 法令等の遵守

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	法令、専門学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4
2	個人情報に対し、その保護のための対策がとられているか	4
3	自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4
4	自己評価結果を公開しているか	4

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・適切に行っている。

(3) 今後の課題等

・特になし。

《学校関係者評価》

法令等の周知について、今年、個人情報保護法の改訂がある。私の企業では法務部から法律改訂されたから動画見るよう指導があるなど、対象者必ず見るようになっている。認識が違うこともあるので、そういった周知徹底教育も大事かと思う。

(10) 社会貢献・地域貢献

10. 社会貢献・地域貢献（保育）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
3	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・教育訓練は実施しているが、公開講座は実施していない。

(3) 今後の課題等

・地域に対する公開講座として、教員の持っている知識や技能を資源として活用していく。

10. 社会貢献・地域貢献（くすり）

(1) 自己評価

	自己評価	結果
1	学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4
3	地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	3

適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1

(2) 現状

・公開講座は実施していない。

(3) 今後の課題等

・公開講座を今後検討していきたい。

《学校関係者評価》

・コロナで公開講座も踏み出しにくい。我々も健康フェアをお店の一角でやったりしているが、コロナが落ち着いてくれば、くすりの正しい使い方講座とか、一般の方も興味あると思う。教室かりて1時間とかやれば結構集まる気がする。そんな講座はニーズがある。

・保育士不足が社会問題としてあるので、難しいかもしれないが子どもに興味を持てるような、こんな楽しい仕事であるとか、

少しでも興味を持てる機会があればいい。活気を地域にアピール出来たらいいと思う。

・くすりは献血のボランティアなども有効だと思う。